

ジャラートによる弾道ミサイル発射情報に対する対応について

昨日、再び北朝鮮よりミサイルが発射されました。今後も同様のことが起こる可能性があります。学校では、生徒の安全をはかるため、ジャラートが発令された場合の対応を下記のようにし、全校生徒に指導していくこととしました。保護者の皆様にもご理解いただき、緊急時に適切な対応ができますよう、ご理解ご協力をお願いいたします。

記

I ジャラートによる緊急情報が発信された場合の対応

生徒に不安にさせることがないよう十分配慮し、以下の事項について指導する。

- | |
|---|
| <p>1 落ち着いて次の行動をとる。</p> <p>(1) 屋外にいる場合⇒できる限り頑丈な建物や地下に避難する。</p> <p>(2) 建物がない場合⇒物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。</p> <p>(3) 屋内にいる場合⇒窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。</p> <p>2 近くにミサイルが落下した場合</p> <p>(1) 屋外にいる場合⇒口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ近くの建物又は風上へ避難する。</p> <p>(2) 屋内にいる場合⇒換気扇を止め、窓を閉める。</p> |
|---|

II 長野県内にジャラートによるミサイル発射情報が発信された場合の南宮中学校の対応

※ ジャラートの指示に合わせた本校の生徒の動き

1 登校前

- (1) 自宅待機を原則とし、「ミサイル通過」など安全確認後に登校する。
- (2) 長時間にわたって警戒、避難が必要な場合は、自宅待機し、登校しない。

2 在校時

- (1) 屋外にいる場合⇒屋内に避難する。
- (2) 屋内にいる場合⇒窓から離れ、机の下に入り、安全を確保する。
- (3) 長時間にわたって警戒、避難が必要な場合には、生徒を学校に待機させる。必要に応じて集団下校、あるいは保護者への引き渡しを行う。

3 登下校中

- (1) 自宅まですぐであれば、直ちに自宅に戻る。
- (2) 中間地点にいる生徒に対しては、安心・安全の家などをお願いして、家の中に避難する。
- (3) 学校近くにいる生徒には、学校の建物内に避難する。

III 連絡メール、ホームページによる情報発信について

ミサイル発射に係わる動きは短時間のためメール等では対応しきれないことが予想されます。しかし、前項のように通常日課の変更の場合が想定されたり、また、メールの動作確認の必要も生じます。従いまして、以下のように情報発信して参ります。

1 ジャラートが発令された場合、時間差が生じますが、メール発信をします。

2 前項「II」の中で日課が変更される場合、随時メールや電話、ホームページ等により連絡をします。

※ 学校では、以上の点をふまえ、冷静に行動するように事前指導します。ご家庭でもご確認をお願いいたします。